

東大野球部

New! メールマガジン Vol.06

1しあごわん

8月下旬になっても厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

秋季リーグ戦まで残り1カ月を切り、そしてオープン戦もあと7試合となりました。練習の成果を十分に発揮してリーグ戦に臨めるよう、暑い日は続きますが、一試合一試合を大切にしていきたいと思っております。これからもご声援のほど宜しくお願い致します。

東大野球部 今後の予定

〈オープン戦〉

8月26日	vs 中央学院大学	@ 中学大つくし野G	13:00
27日	vs 桜美林大学	@ 相模原球場	13:00
28日	vs 東京経済大学	@ 東大球場	13:00
31日	vs 学習院大学	@ 学習院大G	13:00
9月4日	vs 東京学芸大学	@ 東大球場	12:00
5日	vs 横浜市立大学	@ 東大球場	12:00
6日	vs 國學院大学	@ 國學院大G	13:00

僕の野球人生

今回は、堀口外野手と久岡外野手を特集します。

堀口 泰幹(四年・外野手)

僕が野球を始めたきっかけは、2つ年上の兄の影響です。小学校三年生から少年野球チームに入りました。高校野球が終わった時には、これで野球も終わりだと思っていたのですが、気づいたら大学でも野球を続けていました。何だかんだ言って野球が好きみたいです。

大学時代で一番思い出に残る試合は、二年秋の最終週の法政戦です。最終回に当時の四年生が連打で続き、最後も四年生が決めた試合でした。勝つてうれしかったこともありましたが、引退のなかった試合で四年生が活躍し、意地を感じたことを覚えております。

自分がかつた当時の四年生と同じ時期にあると思うと、本当に驚きます。秋が僕らの代にとってはラストシーズンになります。家族をはじめ、たくさんの方々に応援して頂いてきたので、恩返しができるよう、意地を見せて勝ちまくりたいと思います。



こんにちは！世田谷区から来ました、東大野球部の良心こと久岡です！

今回は真面目な記事ということですが、ほっこりする話をします。初めて野球というものに触れたのは小学校に入るか入らないかのときに父親と近所の公園でふたりで試合をしたことでした。黄色のプラスチックバットにゴムボールを使ったことを憶えています。ピッチャーとバッターだけ。打たれたら自分でとりにいってランニングホームランになる前にバックホームする。当然のことながらアメフトをしているような点数になります(笑)でも勝つこともけっこうあって、変化球を打ったり、空振りをとったりしながら「大人相手によく打つなオレは」とか「オレのフォークめっちゃ落ちてるわ」とか思いこんでいました。今となっては父親はよく手加減してゲームを面白くしてくれていたなと思います。試合後にグレープ味の炭酸を飲んだのも良い思い出です。今となっては競技野球の世界に置かれているので、どうしてもどうやって勝つかを追求していますが、あの頃のように勝負を、野球を楽しむということを忘れずにプレーできればいいですね。どうですか？良い話でほっこりしました？ではまた神宮で！



関西遠征・鶴岡合宿

関西遠征初日の七月三十一日。まずこの日は伝統の京大戦。先発・安原投手の立ち上がりもよく、さらに打線も爆発！実に四年ぶりの勝利となりました。八月二日は灘高校での練習会。普段は東大球場で行われる練習会も場所を移せば全く違う雰囲気。高校生達の元気溢れる姿に、部員達も感化された様子。この高校生の中から未来の東大野球部を担う人が出てくればなあ、と思うばかりです。

八月三日は関西学院大学、四日は日本生命とのオープン戦。ともに強豪との試合となりましたが、全力でこういった相手とぶつかっていくことはリーグ戦を想定した試合ができるということでもあります。この経験は大事にしていきたいですね。

さて、一日空いて八月六日からは鶴岡合宿！日程の前半は榎引球場、その後は鶴岡ドリームスタジアムでの練習でした。鶴岡市は海と山に囲まれ、非常に自然豊かな町で、町全体がとてもスポーツに親しみやすい環境になっていました。

八月七日には南東北大学野球連盟で一部昇格を果たした東北公益文科大学とのオープン戦も行われました。東北公益文科大学のこの勢いはオープン戦でも発揮。引き分けに終わってしまいました。

また、八月九日には地元の鶴岡南高校との練習会も行われました。灘高校での練習会に引き続き、フレッシュなプレーに再び感化されました。

鶴岡での練習は本当にハード。朝から夕方までみっちり練習……。やはりリーグ戦で勝つためにはこ

れぐらしいの練習はしないとダメでしょう。しかし日程後半では昼休みにスヤスヤと眠る部員の姿が…。本当にお疲れ様です。
無事になんとか終了した鶴岡合宿。この練習の成果が活かされればいいですね！



編集後記

両選手とも小学校の頃から野球を始めていますが、野球に専念してきた数十年間は本当にあつという間に感じられるようです。四年生にとっては最後のリーグ戦になります。久岡選手の言うとおり野球を楽しむという初心を忘れず、また、堀口選手が目標としていた先輩方のように粘り強く戦って欲しいです！

神宮球場での活躍を期待しています！

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5800

メールアドレス office@tokyo-bc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

